

モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ(新設)

18.2.5 モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ

モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえは表18.2.4により、種別は特記による。

特記がなければB種とする。

表18.2.4 モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ

工 程	種 別		塗 料 そ の 他			面の処理
	A種	B種	規格番号	規格名称	種 類	
1 乾燥	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		—		素地を十分に乾燥させる
2 汚れ、付着物除去	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		—		素地を傷つけないように除去する
3 吸込み止め	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	JIS K 5663	合成樹脂エマルション シーラー	—	全面に塗り付ける
4 穴埋め・ パテかい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	ひび割れ、穴等を埋めて、 不陸を調整する
			JIS K 5669	合成樹脂エマルション パテ	耐水形	
5 研磨紙刷り	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する
6 パテしごき	<input type="radio"/>	—	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面をしごき取り、平滑にする
			JIS K 5669	合成樹脂エマルション パテ	耐水形	
7 研磨紙刷り	<input type="radio"/>	—	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する

(注) 1. アクリル樹脂系非分散形塗料塗りの場合、工程3の吸込み止めは、塗料の製造所の指定するものとする。

2. 合成樹脂エマルションパテは外部に用いない。